

みんなでいただきマウス

Don't Squeak With Your Mouth Full!

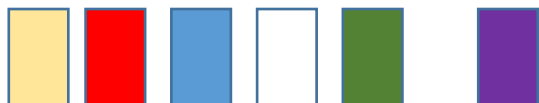
プレイ人数：2～5人、プレイ時間：20分、対象年齢：8歳以上

■概要

プレイヤーはネズミの家族となり、目の前に並んだごちそうを取り合います。食べ物をとりすぎてしまうと、他のネズミたちにお裾分けをしなければなりません。食べ物を一番多く獲得できるのはどのネズミでしょうか。

■内容物

食べ物カード 16枚×5種類



チーズ 肉 パン フルーツ 野菜 ウラ

いただきチップ 1枚



■ゲームの準備(プレイ人数：3人～5人)

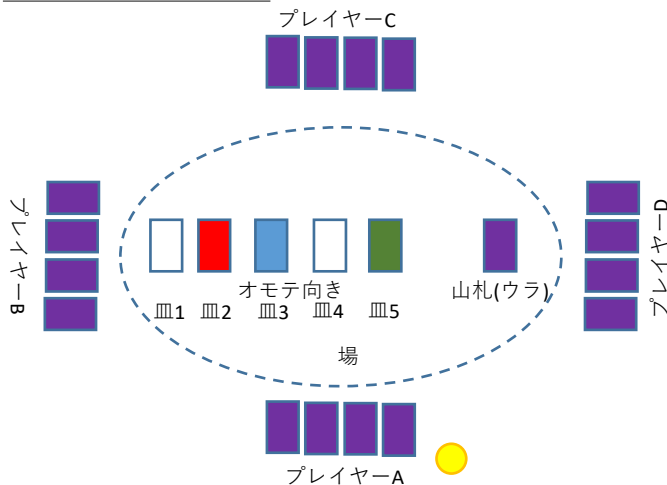
- ①プレイ人数によって使うカードの種類が変わります。使わない種類の食べ物カードはすべて箱に戻します。
3人:3種類使う
4人:4種類使う
5人:5種類使う
- ②使う種類の食べ物カードをすべてウラ向きにしてよく混ぜ、ひとつの山札を作ります。
- ③山札から各プレイヤーにウラ向きのまま4枚ずつ配ります。各プレイヤーは配られた食べ物カードを自分だけ確認して手札として持ちます。
- ④テーブルの中央全体のことを「場」と呼びます。場にプレイヤー人数+1枚の食べ物カードを置けるスペースを用意します。これら一つ一つのスペースを「皿」と呼びます。山札から各皿に1枚ずつの食べ物カードをオモテ向きにして置きます。



例：4人プレイ時は5つのスペース(皿)を用意し、それぞれの皿に1枚ずつ食べ物カードをオモテ向きに置きます。

- ⑤じゃんけんで勝ったプレイヤーがいただきチップを受けます。

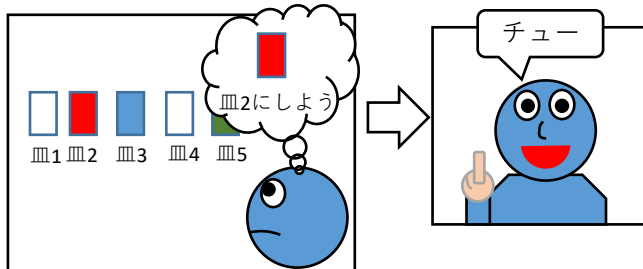
4人プレイ時の初期配置の例



■ゲームの流れ(プレイ人数：3人～5人)

以下の①～⑤を順番に行います。後述のゲーム終了条件を満たすまで①～⑤の流れを繰り返します。

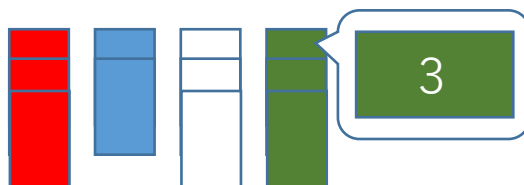
- ①各プレイヤーは場から取りたい皿1つを頭のなかで選びます。選んだら「チュー」と言って準備できたことをみんなに伝え、人差し指を1本立てます。



- ②全員準備できたら、「いっせいのせ」で場の皿(食べ物カード)を全員一斉に指差します。
- ③各プレイヤーは指差した皿の食べ物カードを手に入れます。複数枚のカードが重なっているカードを指差した場合、重なっているカードすべてを手に入れます。

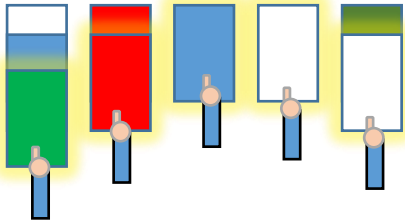
もし、複数のプレイヤーが同じ皿を指差していたら、同じ皿を指差していたプレイヤーはカードを手に入れられません。複数のプレイヤーが同じカードを指差することを「バッティング」と呼びます。

- ④取ったカードは自分の前に種類ごとに数字がわかるようにオモテ向きの列にして並べます。



⑤山札から各皿に1枚ずつの食べ物カードをオモテ向きにして追加します。とっていない食べ物カードがある場合は、その上に数字が見えるように置きます。

誰も選ばなかったり、バッティングして場にカードが残った場合、下記のように食べ物カードが重ねられていきます。このように重ねられた食べ物カードがある皿を指差す際、最後に重ねた食べ物カードを指差します。



■いただきチップ

いただきチップを持っているプレイヤーは自分が指差した皿でバッティングが発生した場合でも、その皿の食べ物カードを手に入れます。

食べ物カードを獲得した後、同じ皿を指差した他のプレイヤーにいただきチップを渡します。他のプレイヤーが複数人の場合は時計回りで最も近いプレイヤーにいただきチップを渡します。

■ゲームの終了

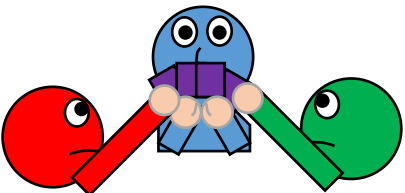
山札から皿に食べ物カードを追加した後に、山札が3枚以下になったら、もう一度①～⑤の流れを行い、ゲーム終了となります。

■得点計算（プレイ人数：3人～5人）

ゲームの準備で配った食べ物カードをオモテ向きに公開し、自分の食べ物の列に加えます。

種類ごとに食べ物カードに書かれた数字の合計数が一番大きいプレイヤー「欲張りなプレイヤー」を決めます。合計数が同じプレイヤーが複数いる場合、その全員が「欲張りなプレイヤー」となります。

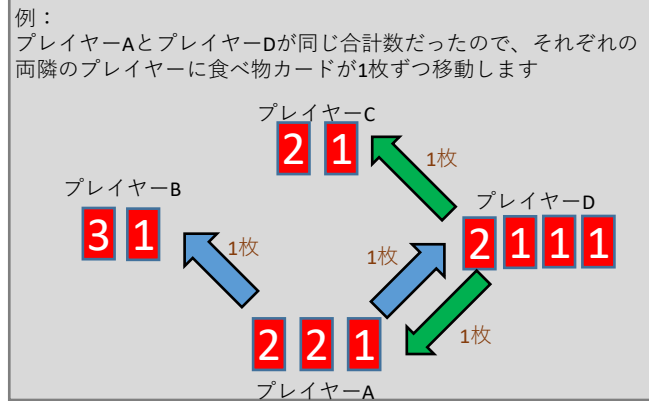
欲張りなプレイヤーは数字の合計数が大きかった種類の食べ物カードを自分だけが見えるように手に持ちます。右隣と左隣のプレイヤーは欲張りなプレイヤーの持つ食べ物カードから1枚ずつ取り、自分の食べ物の列に加えます。



これをチーズから始め、肉、パン、フルーツ、野菜の順で1回ずつ行います。ゲームで使用していない種類の食べ物カードは行いません。プレイヤー全員の数字の合計数が同じだった場合は、その種類の食べ物で、カードの移動はありません。

欲張りなプレイヤーが複数人いる場合、その全員について同様の処理で右隣と左隣のプレイヤーが欲張りなプレイヤーの持つ食べ物カードから1枚ずつ取り、自分の食べ物の列に加えます。他の欲張りなプレイヤーから獲得した食べ物カードは隣のプレイヤーに取られる対象にはなりません。

注意：欲張りなプレイヤーから食べ物カードを取った結果、その種類の数字の合計数が一番多いプレイヤーになっても欲張りなプレイヤーにはなりません。



⑤手持ちのすべての食べ物カードに書かれた数字の合計を数え、最も合計数の高いプレイヤーの勝ちです。合計数が同じ場合は、いただきチップを最後に持っていたプレイヤーの勝ちです。どのプレイヤーもいただきチップを持っていなかった場合は、引き分けとなります。

■ゲームの準備(プレイ人数：2人)

ゲームの準備(プレイ人数：3人～5人)と以下が異なります。
① 2人 :4種類使う
④ 場に5枚の食べ物カードを置けるスペースを用意します。これら一つ一つのスペースを「皿」と呼びます。

■ゲームの流れ(プレイ人数：2人)

ゲームの流れ(プレイ人数：3人～5人)と以下が異なります。
①各プレイヤーは場から取りたい皿を頭のなかで2つ選びます。選んだら「チュー」と言って準備できたことをみんなに伝え、右手と左手の人差し指を1本立てます。

■得点計算（プレイ人数：2人）

得点計算(プレイ人数：3人～5人)と以下が異なります。

欲張りなプレイヤーから食べ物カードを2枚取ります。2人とも合計数が同じだった種類の食べ物カードは欲張りなプレイヤーがいなかったことになり、カードの移動はありません。

Credit :

ゲームデザイン：佐藤敏樹
アートワーク：たかみまこと
製造・販売：さとーふあみりあ
校正：矢沢賢太郎さん、かゆかゆさん
スペシャルサンクス：リゴレの店長、ナスケンさん、メイジーさん